

年間授業計画 新様式

高等学校 令和8年度（1年次用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションI 単位数：3 単位

対象学年組：第1年次 A組～ D組

教科担当：(A組：) (B組：) (C組：) (D組：)

使用教科書：(東京書籍 Power On English Communication I Revised)

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 言語や文化に対する理解を深めるための知識や言語能力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】 言語や文化に対する知識や言語能力をもとに論理的な思考力や表現方法を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言語や文化に対する知識を用いて、積極的にコミュニケーションを図る態度を培う。

科目 英語コミュニケーションI の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【知識】各課で学習する文法・語彙・構文、背景知識を理解している。 【技能】各課で学習する文法・語彙・構文、背景知識の理解を基に、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理的に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。	必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理的に注意して話したり書いたりして伝えている。	必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理的に注意して話したり書いたりして伝えようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 し 書 き	書					
A 単元 【知識及び技能】 適切な動詞の時制を用いた文の形・意味・用法を理解させる。 過去と現在の日本の観光の状況について、動詞の現在形・過去形、進行形、助動詞+動詞の原形などの理解を基に、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、自分の住んでいる地域の魅力について、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理的に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 過去と現在の日本の観光の状況について知り、情報や自分の考えをまとめるために、日本の観光について話されるスピーチや対話から、必要な情報を聞き取り、話し手の意図、概要や要点を把握させる。 【学びに向かう力、人間性等】 過去と現在の日本の観光の状況について知り、情報や自分の考えをまとめるために、日本の観光について話されるスピーチや対話から、必要な情報を聞き取ろうとしたり、話し手の意図、概要や要点を把握させる。	【題材内容】 Lesson 1 外国からの観光客に人気の体験型ツアーを紹介するALTの話 【言語材料】 動詞の現在形・過去形、進行形、助動詞+動詞の原形 【言語の働き】 質問する、説明する、発表する ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○				10	
定期考査		○	○		○				1	
B 単元 【知識及び技能】 受け身、現在完了形、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解させる。 光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて、受け身、現在完了形、現在完了進行形などの理解を基に、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、光る生き物について、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理的に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたこと活用しながら、光る生き物について、情報や自分の考えなどを論理的に注意して話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとし、聞いたこと活用しながら、光る生き物について情報や自分の考えなどを論理的に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につける。	【題材内容】 Lesson 2 生き物が光る理由や、その光が医療研究に利用されていることに関する生徒による発表。 【言語材料】 受け身、現在完了形、現在完了進行形 【言語の働き】 質問する、説明する、理由を述べる、発表する ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○				11	
C 単元 【知識】 不定詞、S+V+O [that節]、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解させる。 【技能】 野球選手の吉田正尚選手について、不定詞、S+V+O [that節]、動名詞などを用いて、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、吉田選手の魅力や特徴について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝える技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 野球選手の吉田正尚選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとし、聞いたこと活用しながら、吉田選手の魅力や特徴について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝える力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 野球選手の吉田正尚選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとし、聞いたこと活用しながら、吉田選手の魅力や特徴について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝えようとする力を身につける。	【題材内容】 Lesson 3 米国の大リーグで活躍する吉田正尚選手についての新聞記事 【言語材料】 不定詞、S+V+O [that節]、動名詞 【言語の働き】 説明する、理由を述べる、紹介する、発表する、説得する、意見を述べる ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○				13	
定期考査		○	○		○				1	

